

2021年12月27日

関係のみなさま

関西学生サッカー連盟
理事長 西田 裕之



2021年度 第99回 関西学生サッカーリーグ 大会終了の報告と御礼

2021年度 第99回 関西学生サッカーリーグの全試合が12月26日に終了いたしました。

昨年度からの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は本年度も続き、リーグ戦開催には大きな困難が待ち受けていましたが、多くの方々のご協力のお陰で何とか乗り切り、閉幕を迎えることができました。

本大会は4月10日に開幕したものの、4月25日から関西地域に緊急事態宣言が発出されました。各大学で活動が制限され、試合会場として予定していた施設の利用にも大きな影響が出ました。その後も緊急事態宣言の延長や再発令などがあり、その都度、加盟大学の活動制限などの影響を確認し、緊急理事会を招集し開催可否の判断を検討してまいりました。

最初の緊急事態宣言発令時に、「2020年度は後期リーグ戦しかできなかったことから、今年度は感染予防をして練習に励んできた学生（選手）の試合の環境を作るため、大学が活動を許可し会場が確保できるのであれば、中断・中止を前提にせず実施する」という方向性を決め、その考えを基本ベースで進めました。

関西エリアに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されている期間の開催に際しては最低限の関係者（試合チーム関係者、審判、運営役員のみ）に限定して実施したり、また、クラブスカウトの方々や報道関係者の方々には陰性証明書のご提示のご協力をお願いする期間もありました。ご来場に際し様々なご協力をいただいたうえで、ご取材やご視察をしていただきました関係各位に感謝いたします。

試合の開催に際しては審判関係の方々にも多大なるご協力をいただきました。実施試合総数で、審判関係者の延べ派遣数は1,000人を超えています。関西エリアに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されている期間でも大会開催を継続したこともあり、日程変更なども相次ぎました。この困難を乗り越えられたのは、審判関係者の方々の支えがあったからこそと断言できます。

また、コロナ禍で通常診療が難しくなっている中で、多数の医事の方々のご協力もたまわりました。

1部リーグは基本的に公共施設を利用しての開催が主となりますが、コロナ禍で利用制限がある施設も多く、既存施設に加えて、これまで使用が少なかった施設にも新たにご協力いただきました。

2部、3部、4部は基本的に大学会場を利用して開催しておりましたが、各大学の慎重な判断により、利用できなくなった施設が多く、公共施設のご協力があったおかげで開催できた試合も多数ありました。

コロナ禍でも会場利用を許可していただいた大学もあり、各種施設や会場提供大学のご協力のお陰で1部から4部全カテゴリーの試合の環境を作ることができました。

感染リスク軽減のため、観戦するみなさんを確認することが可能なスタンド付き施設のみ有観客開催とし、それ以外は無観客で行ったため、多くの方々には直接のご観戦をしていただくことができませんでした。こうした非常時の対応にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

有観客会場でも健康チェックシートをご提出いただくなど、ご来場の方々のご協力もあって試合を開催することができました。

各大学が独自の判断によって課外活動を制限し、その内容はさまざまに異なるものでした。そのために日程変更が相次ぎ、当初予定していた前期、後期を区別した日程では予定試合数を消化する見通しがつきませんでした。そこで、例年リーグ戦を開催しない夏季休暇期間中にも前期の試合を組み込んだり、後期開催期間に前期の延期試合を行ったりしました。また、1週間中の複数試合開催や、後期授業期間中の平日開催もありました。

4部については前後期の組み換えを行うため後期開幕までに前期を終える必要があり、今年は第50回関西学生サッカー選手権大会の参加を見送っていただき、その期間に前期の試合を行いました。

参加チームも開催状況にあわせ、工夫しながらの大会参加になったことと思っています。

本当に多くの方々のご協力のお陰で年度当初に予定していたほぼすべての試合を開催することができました。2021年シーズンを終えて改めて、関西学生サッカーに関わってくださっているの方々、支えてくださっている方々の多さを実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。

関西学生サッカーリーグは2022年に第100回を迎えます。この2年間の経験も活かしながら、懸命に取り組んで参りたいと思います。今後とも変わらぬご力添えを賜りますようお願い申し上げます。

皆様方に於かれましては、引き続き感染防止にご留意くださいますようお願いいたします。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

【第99回 関西学生サッカーリーグ 開催結果】

1部リーグ 13チーム

開催期間：4月10日～11月27日

開催試合：全156試合（前期・後期）を開催 *内、1試合は棄権試合

*優勝は関西学院大学（6年ぶり30回目）

準優勝・京都産業大学、第3位・びわこ成蹊スポーツ大学、第4位・阪南大学が
MCC Sports Presents 2021年度 第70回全日本大学サッカー選手権大会に出場し、
阪南大学は準優勝。

2部リーグ 12チーム

開催期間：4月11日～12月26日

開催試合：全132試合中の126試合（前期・後期）を開催 *後期6試合が未消化扱い

3部リーグ 12チーム

開催期間：4月10日～12月19日

開催試合：全132試合（前期・後期）を開催 *内、1試合は棄権試合

4部リーグ 20チーム

前期 開催期間：4月10日～9月5日

Aブロック（10チーム） 全45試合 *内、9試合が棄権、4試合が未消化扱い

Bブロック（10チーム） 全45試合 *内、4試合が未消化扱い

後期 開催期間：10月2日～12月26日

Aリーグ（12チーム） 全66試合を開催

Bリーグ（8チーム） 全28試合を開催